

講談俱樂部八月特大號には  
**此の外十大長篇小説**あり

滿洲國と協力して  
國境の匪賊を大討伐  
特別議會に五十萬圓要求

時留一如大方社に別、神體では鮮國神社に關聯する。其の理由は、四國安の起點約三千名に對し、舊神社の長良川を行くことになり、これが方法として、起點の大船場を更直置きの安岡、長良川の一帶に迎ひ込み、現形した陳列をもつて、諸國巡幸を行つてゐるが、これが目前にあたる盛岡市街警察本部でも盛岡神社に神體を護衛する人達との間に努力しては三十倍の支拂となつたことは、唯能神社に護衛を要する人数が如何に努力しても十倍以上の支拂を要することには出来ないもので總督府では来るべき日、これから開かれる神體護衛に

昭和十六年度追加費として約五十五萬圓を要求、約百五十名を國境第一線警界と邊境な諸縣を輸入することとなつた。ことに關しては大體警察廳から十七日東京、鐵道警察廳において、鮮國一如の大方社に近く國境通過の強化を力にし、其の費用も低額な費を連立させる計畫である。なほ對普通官の隨意は至の強出車軌道を防止すると同時に神體、作の治安を上げたため内は勿論對鮮安岡、長良國關一帶の警察廳に乗り出すことになつた。

初登廳のご兩人

甘藷京畿道知事と佐伯京城府尹

第一頁から勉強だ

「我等の市長」佐伯さん

おるからどうぞ宜しく」

甘葉太郎  
（木本一馬）  
九

ネオンの蔭に  
たぎる愛國心

床と清津の料理店主

女河童

女子賢業生の水泳練習

京仁如！

甘蔗知事の第一聲

高商生服毒す

院で虫の息、苦悶しながら  
**女の名を呼び續ける**

傳馬船顛覆

六名濁流に吞まる

と西の生色に雲を映し

一名溺死

南總督へ贈物

心境を披露した雄

待ちかけてゐるが、九日ののである（以眞はその脚

移威武不牝屈

次々に轢き殺さる

慶全西部線(和順附近)の惨事

王良處待策

けふ 全讀者へ配る

と  
演  
勝

●學習

風味  
爽やかな  
美味しい  
ジャム



アラハタ  
マレード

旗  
星  
意  
明  
る  
か  
勘  
危  
な  
と  
て  
は



味生液ベトロー  
ドンバムコ  
ンワス  
店通丸日 番三六

<p>マダガ</p> <p>佐野超 L.C.P</p> <p>白薔薇は咲くだけ</p> <p>入江かた子主演</p> <p>三月三十日 曜完男伶</p> <p>劇 若</p>	<p>四都都調者</p> <p>第一留品</p> <p>桃の屋</p> <p>各埠頭及食料品店にあり</p> <p>東洋 商店 製造</p>  <p>生果 砂糖</p>
---	---

盤 來 出 上 リ タ ツ ヒ も れ こ も れ と







ダンス教授  
レコード  
社交ダンスの踊り方  
一ノボウクス・トロワ編  
しんしん編さん

## 流行歌謡集

一東京店並開より  
「カムビック」まで

レコード  
良人の貞操  
千久甲子  
平井英子

流行歌  
近代煩讀  
小能勢大智

## しぐれ娘

ねエ小  
小明新太郎

流行歌  
とつてよいげません  
徳山健

流行歌  
悲ひ出してよ  
江戸川蘭子

## 若いマドロス

小川蘭子

家庭歌謡  
愛の歌・乙女の涙  
小林千代子

カムバいとしきマリネラ 加美可那子  
ワルツ 別れの夜 曲 坂田静江  
家庭歌謡 愛の歌・乙女の涙 小林千代子



4-1

月利店  
一寄で御  
日試演  
發賣下座  
賣下座

童謡劇メイ探偵メイ吉  
ワンドウ・クラブ  
中平山美代子  
（おのゝこ）  
（おのゝこ）  
（おのゝこ）

諸僕等の飛行機  
お山のいたそらひ  
八時二枚組・一即半

管絃樂スラヴ行進曲  
ボクシング協奏曲  
フィードバック指揮

ダンテライオン狂想曲  
支那の太鼓ガゼール  
メニエリン


三曲奏マシロッドの舞姫  
タンゴ愛しのマリヤ  
キーボード・ダース  
ゲルワイ管絃隊

フイオックス  
トロワト  
印度の歌  
トニー・シャイツ

時間レコード

HIS MASTER'S VOICE

# 美音錠



## 聲

咽喉科 醫學博士 佐藤謙吾先生 監修  
咽喉科 醫學博士 田中平先生 監修  
咽喉科 醫學博士 松岡芳夫先生 監修

東京・福岡 吉田真成堂 謹啓

(各藥店にあり)

聲量を豊富にし音聲を美しくする咽喉保護藥

常に美聲を望む一方の必携藥


主眼 煙草、飲を禁じ、時を置ひ、咽喉の體弱、咽喉の疲勞を癒す

東京市小倉町一丁目  
電話 小倉川 二四六  
鈴江特許商標 法務省  
東京市商業局認可  
總理上 鈴江正太郎多力  
(明治三十二年)

才子様ノ成績  
良クスル

小學館の  
幼年部 幼稚園 一年生 二年生  
三年生 四年生 五年生 六年生  
愉快愉快面白ツクメ

# 美音錠



## 聲

父朝鮮大氣堂主佐々木勇助儀  
 矣士郎は去る五月以來病氣の爲め自宅  
 に於て加療中の處七月八日午後三時二  
 十五分養生不相叶死去任り候間此之段  
 御通知申上候

昭和十三年六月十一日午後四時途中行向を齎し大棺閉葬  
 年等不詳 佐々木 勇助 謹言  
 昭和十三年六月九日 佐々木 勇助 謹言

（大森商店にあり）

東京・兩國 吉田真哉電氣機  
 振替東京二四三〇六

咽喉科 國澤博士 渡邊啓吾先生 露崎  
 咽喉科 國澤博士 田村有平先生 露崎  
 咽喉科 國澤博士 田村有平先生 推し  
 咽喉科 國澤博士 田村有平先生 推し

聲量を豊富に音聲を  
 美しくする咽喉保護藥  
 常に美聲を望まるゝ方  
 の必携藥

主効 喉嚨の疲勞を癒す  
 咽喉の腫れを治す  
 喉の乾きを癒す











# 新産米増殖計画を 中央 會議に提案か

## 内外地産業計畫に應じて 米穀課で新計畫を立案中

農林省米穀課は、内外地産業計畫に應じて、米穀増殖の必要を痛感し、米穀課で新計畫を立案中である。この計畫は、米穀増殖の目的を達成するため、米穀増殖の必要を痛感し、米穀課で新計畫を立案中である。この計畫は、米穀増殖の目的を達成するため、米穀増殖の必要を痛感し、米穀課で新計畫を立案中である。

# 元着拂問題で 船會社は板挟み

## 圓満解決は難し

船會社は、元着拂問題で板挟み状態にある。圓満解決は難しである。船會社は、元着拂問題で板挟み状態にある。圓満解決は難しである。船會社は、元着拂問題で板挟み状態にある。圓満解決は難しである。

# 輸入促進とパル増産 當業者に慫慂か

## 商工省引下に乗出

輸入促進とパル増産、當業者に慫慂か。商工省引下に乗出。輸入促進とパル増産、當業者に慫慂か。商工省引下に乗出。輸入促進とパル増産、當業者に慫慂か。商工省引下に乗出。

# 決議の目標は 混砂白米の驅逐

## 鮮米協會支部の報告

決議の目標は混砂白米の驅逐。鮮米協會支部の報告。決議の目標は混砂白米の驅逐。鮮米協會支部の報告。決議の目標は混砂白米の驅逐。鮮米協會支部の報告。

# 鮮米運輸計算 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

鮮米運輸計算、米穀課で立案中。米穀課で立案中。鮮米運輸計算、米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 長津江支流を繞る 水利權争ひ解決

## 水利權は江界水電へ

長津江支流を繞る水利權争ひ解決。水利權は江界水電へ。長津江支流を繞る水利權争ひ解決。水利權は江界水電へ。

# 中央無盡は 大阪東京式併營

## 二箇の無盡電氣も併營中

中央無盡は大阪東京式併營。二箇の無盡電氣も併營中。中央無盡は大阪東京式併營。二箇の無盡電氣も併營中。

# 株の御用は 京城二田原へ

## 株の御用は京城二田原へ

株の御用は京城二田原へ。株の御用は京城二田原へ。株の御用は京城二田原へ。株の御用は京城二田原へ。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。

# 米穀課で立案中 米穀課で立案中

## 米穀課で立案中

米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。米穀課で立案中。



賣切レテハ大變!!  
グ本屋足ヘス!

花江ノ邸往々會談鮮魚盛産  
行ハ、爲此遊覽ノ表ニ開明新近氣  
年月日昭和拾貳年四月拾壹日發本  
ノ邊須金養治萬國也主條ノ金銀貨  
藥要目主の本契ハ法令ノ定ムル處ニ  
從ヒ騰床相助ノ精神ニ基キ究風ノ

原藏地  
方病院  
**水原支廳**

66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

\_\_\_\_\_



製 車  
古 橋 町  
造 器

[illegible]

中央貿易合作社  
西區江戶堀北通四丁目  
電話上五三六





$+$





イタクネ  
店問専

新柄豊富品揃

中元御贈答最適商品

シヨミ

二町本城京  
番九二七局本話電

京府府蓬萊町一ノ一〇  
明治商店 京城出張所

電話本局二七四五・三七六七

明治の菓子

京城府本町二ノ九二  
菓子製菓 明治製菓 賣店

電話本局七三三八

中元の御贈答品

油 醬 上 最

黄金座入場券付特賣中

發賣元

齋藤酒造合名會社

京 城 支 店

キリンビール

麒麟キリンレモン

中元暑中  
御贈答に最適、  
丁子屋 佐藤

社合式酒麥麒麟

御中元の最適商品!!

鮮産の誇り

サッポロビール

アサヒビール

新飲法 高級品 最新 規格化粧箱 各酒屋に在庫あり

社合式酒麥麒麟

意義ある近代的御中元品

京電の電氣器具とガス器具

重寶な電車回数券

電話本局(三)三三〇一

仕奉別特元中

計時と機眞寫

堂時明 合資

前驛城京

局本話電

中元御贈答用品需出し

本年も亦多分に拘らず當店へ御下命の程偏へにお願ひ申上げます

御贈答品の配達包装は特に迅速且つ丁寧にお扱ひ致します

丁子屋

京城

京 城

中元 謝恩賣出

七月十五日まで

町本城京

店本や海島

番五〇五 局本話電

櫻正宗

愛代の酒造専科

社合式株造酒邑山

三井

是非御利用願ひ上げます

御贈答用に

三越の商品券

贈るに便利、受けて重寶

龍

龍

本 町 二

朝鮮の御土産は

富田商會へ

四五五局本話電

諸和洋家具一切

専門大店 佐伯家具店

京城本町二ノ三

電話本局二三七四番

花園町公設市場組合

夏は冷して召し上げられ

時代と進む醸造法

特製 月桂冠

場詰

絕對に防腐劑を含まず

中元大賣出し

迄日五十リヨ日一月七

御進物品は 是非御二階へ

味覺をそめるカッパグラス製品

夏の御床飾に適はしい花器床飾物各種日新しい夏向の喫煙具新製品其他御進物品一式

便利なる商品券

店支城京會商澤大

目丁一町本城京





太

「は、あ、時間間た、お世さんの  
威に用がらぬから一寸行つて参る  
と仰へるでお出掛けになりましたと  
第一にござりまするものとはか  
らり……」

「へん不忠實な事をするもんだ、  
行方知れないたのから、たがお  
しむぢないか、私にそんな意  
気なうな、」

やないわ、早、早を止まして、  
さうと、どつか、締めてしまは  
なうや、これぢや、終つてしま  
つて居るやうなものを、  
強を指して居るやうなものを、  
だもの、

誰にもハツタりの出来ない、假使  
の晴らしどころを、其の縁に  
煙管で叩きつけてゐた、そこへ風



に用があるのなら、夕方一寸歸つて来たんだから、その時言へば好いのに、チエヲ、附つた娘だね、  
「お、と」

せき切つて、ばあやが騒げ歸つて来た。  
「お店へはお見えにならなかつたといふんでございませうが……」  
「それ聞か、だから怪しいと私は」

連續浪花節 八・五〇

噫無情

第四回：桃

月二十五日から二十七日  
に亘つて放送された「嘘  
の告白」は、十二日つ  
つ自母、ま

四と五回目の放送をして  
聞き取りをつけることにな

を軍曹旅  
ゐるとの

主張して、  
来たとも知れぬ班井とい

地を建てた所その事業が  
拍子に富り、慈善病院や  
矢理に準

土地のために寄附して建  
入れ、軍  
もの送金

鳴田音三郎

も、たゞ一人、**逕香部長**  
平太だけは、飯こそかつ  
菓子の手紙  
フアーメ

色香をのめ  
四ヂヤンバルジャニに塗  
日交<sup>イ</sup>交<sup>イ</sup>の眼を毛のせ  
を前<sup>まへ</sup>母<sup>はは</sup>占<sup>う</sup>

時倫洛の女筆手が元山部

されてゐる折に、斑井市 眞のチャ  
を聞くと、華子は田里で 明日アラ

に小雪を生み、小雪を連  
れたるこの

三、

同六時五  
同六時五

ツクス  
同七時

同十時三  
既振筆

齊唱 大阪放送合唱團  
大阪ラヂオオーケストラ  
同八時

唱 乙女の春 一、齊唱  
同八時三十分  
況 東京

○分 ニュース  
○分 (東) ホーム・ソン  
同八時五 社并殿

二重唱 中村 淑子  
奥田 良三  
同九時三十分

高久マンドリン・アンサンブル  
編曲 服部 正  
同九時五十分

生の宿 二、ローレライ  
ンタツキーの家 四、サ  
同 一〇時  
レユー

ニエース (氣象・釜山・瑞  
一放送

次局に於ては午後六時以  
前二

午後零時

乃木將軍	同六時三
陸軍少將 伊豆 凡夫	同七時

講演(平壤)夜の衛生に  
平壤府衛生技師  
同八時  
同八時

（東）講讀（洞津）蘇蘭を  
同八時四

同九時  
同一〇時

オハナシタラフ—(題)ト

ばはははははは、馬才郎といふ老人  
 が、チャパルバーヤンと間違へ  
 れて、身振後の電報を下されよう  
 としてゐる。(笑略)

講演(六、〇〇)

楠公と  
 乃木將軍

中央教育研究所聯合會  
 開會少將、伊豆 凡夫

今日日清戦役に對しては、時  
 内地にて、益々、楠公會や乃木  
 會が出来、  
 朝鮮にては、斯くありたく早急

過數の地方には十兩の銀  
 が嫁いだとの記事が新聞に出  
 りましたので、この問題に關  
 關しましたことを講義して聞  
 に供したいと思ひます

婦人講座 一〇、三〇  
 (レネケイ教の手)

アン・サリイブ・メ  
 ーシ女史について  
 宣放論 ペルサ・  
 スター・キー

「アン・サリイブ」は、在座の  
 には、故事として、時とを流  
 世界が光と愛の世界、即ち出  
 した過つたのは、即ちアン・サ

[illegible]

或人が國の紐といふ者は其補の木今は乃木を々と獻ぐたも故あることである

**講演** 七・三〇

**人間の妊娠率**

醫學博士 高楠 榮

歐戰なる婦人が一生に大凡三、四人の子供を産むものである。ふことは可なり興味ある問題といふますが、普通の女子は月経來後、より、三、四年間繁殖力のあるものとせられ一人一回に一人の子供を

**おもしろい事**

す、廣く世界には意外一時多  
数の子供をもち、また随分年  
となつても驚異した個が文藝上現  
**門司遊藝社**

高千穂丸	七月二十日
下関丸	七月二十日
運來丸	七月二十日
(基隆)午後七時	
門司より神戸大船数隻多数	
(案外進軍)	
原坂商店大町通三月二〇	
聖天英四郎	
大阪商株式會	
京城支店	
電話本局長	
CO-330	
野村代理店・案内所	
國際運輸會	
釜山田	
釜山	

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

# 明治の菓子

仁川港出帆豫定

販賣又八原濱行	千代丸	七月六日	八日
海州、國直、新嘉坡行	大新丸	七月七日	八日
販賣山丸	海月	十四日	十五日
國直又八原濱行	宮崎丸	七月五日	六日
元本丸	八原濱行	七月六日	七日

販賣汽船株式會社仁川代理店  
仁川船本町四丁目二番地

朝鮮日組本部  
電話三八二番 九六四番 五二九番  
榮町一丁目五一六番 五七五番